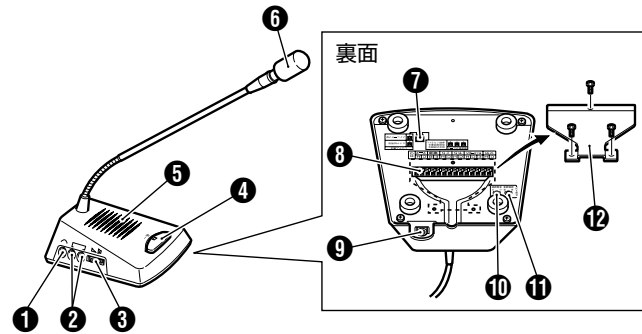


## ご注意

WT-MC60 を WT-T800 シリーズまたは WD-2000 シリーズの操作器として使用する場合に、お読みください。

### 各部のなまえとはたらき

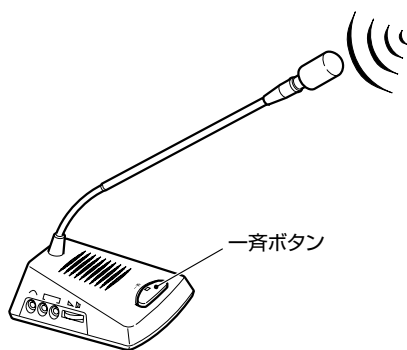
#### ■操作器・ホールマスター(WT-MC60)



- ① **【マイク音量】** マイク音量調節つまみ  
⑥ マイクの音量を調節します。
- ② **【WT-T60 1,2】** WT-T60 接続ランプ  
WT-T800 シリーズ：常に消灯しています。  
WD-2000 シリーズ：一斉ボタンを押している間または外部音声を入力している間、赤色に点灯します。
- ③ **【▶▶】** スピーカー音量調節つまみ  
⑤ スピーカーの音量を調節します。  
過度の力でまわさないでください。故障の原因となります。
- ④ **【一斉】** 一斉ボタン (ランプ付)  
ランプは、通常緑色に点灯していますが、つぎの場合はオレンジ色に点灯します。  
WT-T800 シリーズ：一斉ボタンを押している間。  
WD-2000 シリーズ：一斉ボタンを押している間または外部音声を入力している間。
- ⑤ **スピーカー**  
モニター音声を出力します。  
音量は ③ スピーカー音量調節つまみで調節します。
- ⑥ **マイク**  
通話するとき、このマイクに向かって話します。
- ⑦ **【設定スイッチ】**  
機能しません。操作しないでください。

- ⑧ **接続端子**  
WT-T800 シリーズ：メインコントローラー(WT-M80)と接続します。  
WD-2000 シリーズ：放送出力ユニット(WD-AF20)と接続します。
- ⑨ **【DC IN 12V】**  
WT-T800 シリーズ：電源入力を使用しません。  
WD-2000 シリーズ：別売の AC アダプターから DC 12V 電源を入力します。  
AC アダプターについては、お買い上げ販売店または最寄のサービス窓口にお問い合わせください。  
AC アダプターは必ず上記のものを使用してください。他の AC アダプターを使用すると、動作不良や故障の原因となることがあります。
- ⑩ **【音量調節】** 外部入力音量調節  
WT-T800 シリーズ：機能しません。操作しないでください。  
WD-2000 シリーズ：外部入力端子から入力した音量を調節します。  
「大」方向にまわすと出力音声が大きく、「小」方向にまわすと出力音声が小さくなります。
- ⑪ **【起動感度】** 外部入力起動感度  
WT-T800 シリーズ：機能しません。操作しないでください。  
WD-2000 シリーズ：外部入力端子から入力した音声による起動感度を調節します。  
「高」方向にまわすと感度が高くなり、小さな音量で起動します。  
出力音声を確認しながら調節してください。
- ⑫ **ホルダー (付属品)**  
ケーブルをつないだ後、ホルダーを取り付けます。  
ケーブルが抜けないように、ケーブルとホルダーをワイヤークランプ (付属品) で固定します。

### 操作方法



1. **一斉ボタンを押しつづける**  
WT-T800 シリーズ：スピーカーから「ブツ」という音がすると、一斉ボタンランプがオレンジ色に点灯します。  
WD-2000 シリーズ：一斉ボタンランプがオレンジ色に点灯します。
2. **一斉ボタンを押したまま、マイクに向かって話す (口もとから 2 cm ~ 3 cm)**  
WT-T800 シリーズ：グループに分けて運用している場合、一斉通話になります。  
WD-2000 シリーズ：あらかじめシステム設定されたグループでの通話になります。  
システム設定については、お買い上げ販売店または設置業者にお問い合わせください。
3. **話し終わったら、一斉ボタンを離す**  
一斉ボタンランプの点灯が緑色に戻ります。

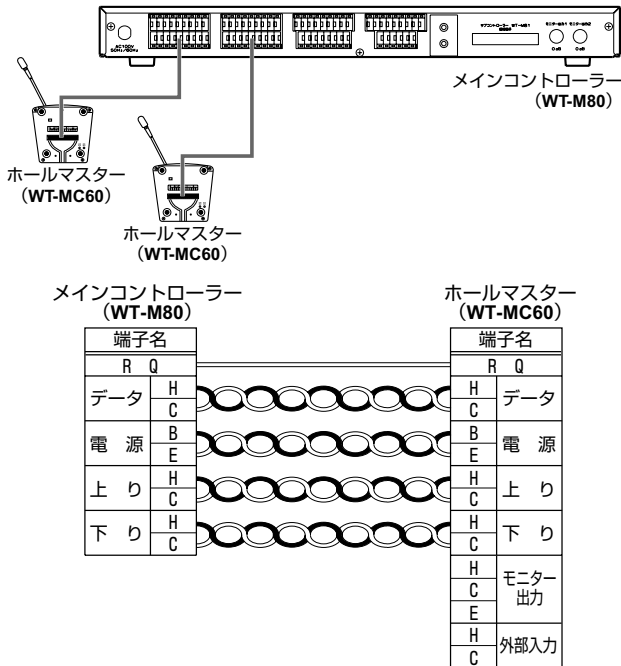


●WD-2000 シリーズの操作器として使用している場合、一斉ボタンランプは外部音声を入力している間もオレンジ色に点灯します。

# 接続方法

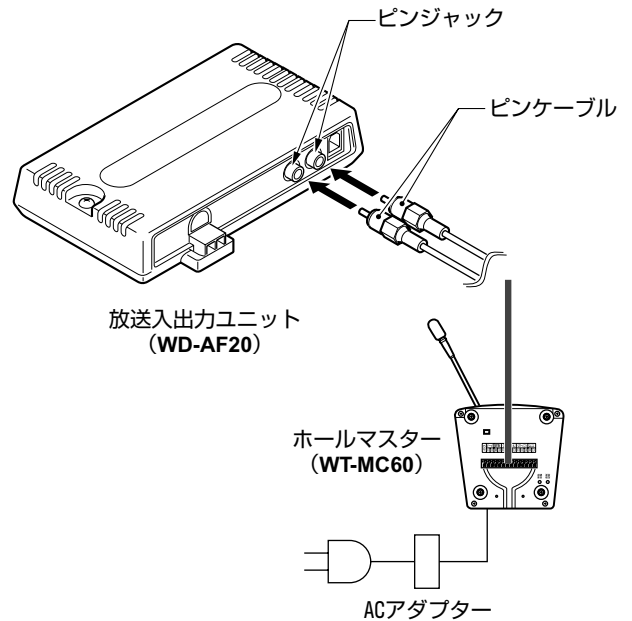
## ■WT-T800 シリーズ

ホールマスター(WT-MC60)とメインコントローラー(WT-M80)を接続します。



## ■WD-2000 シリーズ

ホールマスター(WT-MC60)と放送入出力ユニット(WD-AF20)を接続します。



### 使用ケーブル(推奨品)

CPEV ケーブル対よりタイプ(5P: 対数 5)

最大ケーブル長

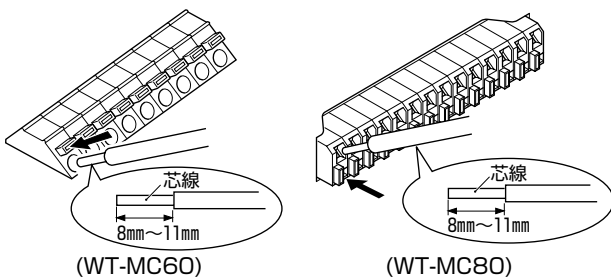
接続端子	導体線径	
	φ0.9 mm	φ1.2 mm
WT-M80 と WT-MC60 の間	200 m	300 m

推奨品以外のケーブルを使用すると、通話音声にノイズが出たりすることがあります。

### ケーブルの接続方法

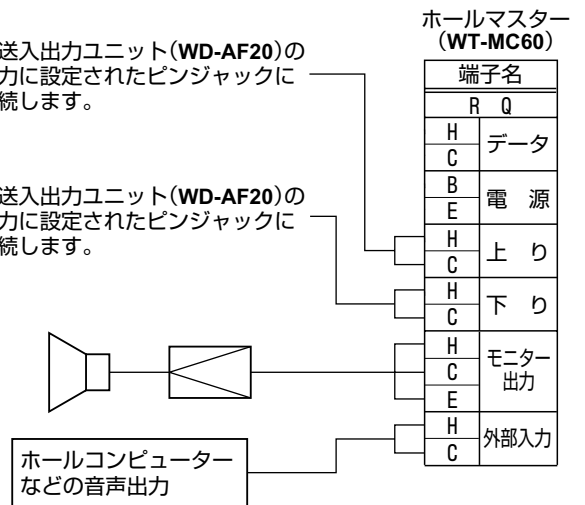
1. ケーブルの被ふくを 8 mm から 11 mm むきます。
2. 芯線を端子穴の奥までまっすぐ差し込みます。
3. ケーブルを引っぱり抜けないことを確認します。

ケーブルをはさず場合はマイナスドライバーなどで矢印部を押し、ケーブルを引き抜きます。



放送入出力ユニット(WD-AF20)の入力に設定されたピンジャックに接続します。

放送入出力ユニット(WD-AF20)の出力に設定されたピンジャックに接続します。



ホールコンピューターなどの音声出力

### ご注意

- ホルダー取付ネジは、付属のネジ以外は使用しないでください。故障の原因となります。
- 多芯ケーブルを利用し、使用しないケーブルがある場合、あまった線は、先端が取付金具などに接触しないようにテーピング処理してください。



●WT-MC60 から出力される音声は、つぎのとおりです。

出力先	WT-T800シリーズ	WD-2000シリーズ
スピーカー	裏面「下り」端子入力音声	裏面「下り」端子入力音声 裏面「外部入力」端子入力音声
裏面「上り」端子	マイク入力音声	マイク入力音声 裏面「外部入力」端子入力音声
裏面「モニター出力」端子	音声出力なし	マイク入力音声 裏面「下り」端子入力音声 裏面「外部入力」端子入力音声